

アグリゲノム産業研究会

第6回例会のお知らせ

アグリゲノム産業研究会は植物ゲノム研究に携わる企業関係者と研究者間の交流を深め、日本のアグリゲノム産業のあるべき姿について議論し、将来的にはコミュニティ内外への意見の発信や行政への提言を行うことを目的として活動しています。第6回例会では、「知財」をテーマにアグリバイオに付随する情報の権利について議論します。また本研究会の今後の方向性についても皆様と議論をする時間をもちたいと考えています。

2018年3月19日（月） 13:30-17:00

会場 TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター 9C

〒104-8388 東京都中央区京橋1-7-1 戸田ビルディング 9F

研究会参加費 3,000円 情報交換会 4,000円（当日受付にてお支払ください）

第6回例会 プログラム

13:30-15:45 アグリバイオの「知財」を考える

海外植物遺伝資源の探索・導入で気をつけていること

奥泉久人 農業・食品産業技術総合研究機構・遺伝資源センター

農業ビッグデータは誰のもの：相互利用の向こうに見える未来

本多 潔・中部大学

ディスカッション

進行 岩田洋佳 東京大学

休憩 15:45-16:00

16:00-17:00 アグリゲノム産業研究コミュニティを発展させるために

研究会世話人からの提案

磯部祥子 かずさDNA研究所

ディスカッション

進行 岩田洋佳 東京大学

17:30-19:30 情報交換会

決まり次第、HPにてお知らせします

お申し込み先

<http://www.kazusa.or.jp/workshop/Agpmeeting180319>

定員になり次第締め切らせていただきます

世話人：岩田洋佳（東京大学）

布目司（農業・食品産業技術総合研究機構）

磯部祥子（かずさDNA研究所）